

かわむらばん

No. 119 2019. 3. 5 発行



今年の冬は 守部地域はどちらかと言うと暖冬でした。雪だるまが作れるほど雪も降りませんでした。それでも3月の声を聞くと何となくホッとします。。

さて、お正月に新しくした歯ブラシをまだそのまま使っていますか？

みがき方にもよりますが、歯ブラシは1か月~1か月半位で交換するのが望ましいです。

長く使った毛先が曲がってくると、歯と歯ぐきの境目や、歯と歯のすき間など、細かい所の汚れが落としにくくなります。今回は当院で扱っている歯ブラシのPRポイントをお伝え

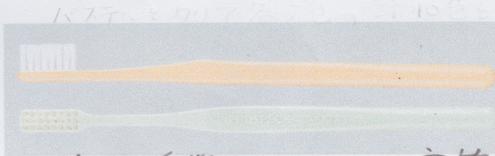
します。歯ブラシ選びの参考にして下さい。

GC(ジーシー) プロスパックシリーズ

歯ブラシの毛にコシがあってしっかりとみがけます。大人用の中でもヘッドが小さめの

コンパクトスリムM(毛の硬さ…ふつう)は健康な

歯ぐきの大人の方に最適 な歯ブラシです。



パステルとクリア色
各5色の計10色と

色の種類が多いため家族揃って使えます。

コンパクトスリムよりさらにヘッドが小さいミニMは

中高生やお口の小さい女性でも、細かい所まで



しっかりブラシが届き
汚れを落としやすく

なっています。ちびとビビッドは5色展開です。

歯ブラシでは落とし切れない歯と歯の間の

汚れやつまった食べかすを落とすにはGCルシェ

70スや歯間ブラシアングルアワアを使っ

てみませんか？ フロスはミントワックス付きで

歯と歯の間におおる



っと入ったつまった汚れをとり除きます。

おやみ前の使用をおすすめします。

GCルシェ シリーズ

は、先が丸くはったコンパクトヘッドと毛先が三角形になっているのがポイントです。ここで歯と歯の間もしっかり

みがきましょう。



B-20M(ピセラ!)は

10代から大人の方までお歯
リスワの高方におすすめてです。2段植毛の毛先で

お歯菌の住みかたに作るプラークをしっかりと落と

ましょ。P-10Mは、歯周病が心配な方に

使っているご自宅の歯ブラシです。先が細くはった

テーパー毛で、毛先の

1本1本が歯周ポケットの

中の汚れをやさしくかき出してくわす。

フロスの入らないブリッジの間や、歯ぐきが

下がって大きく開いているすき間には、歯間

ブラシを使いましょ。SSS, SS, S, M, Lと

5サイズ"ありますので"自分に

ぴったりの1本が"見つけられます。

使い方のアドバイスをしよので

歯科衛生士におたずね下さい。

